



全村博物館構想は、身の周りにある良いものをみんなと一緒に探して、学んで、この村で楽しくやっという活動です。

【発行・問合せ】  
阿智村役場 協働活動推進課  
全村博物館構想事務局  
TEL:0265-43-2220 FAX:43-2351  
achi.zensonhaku@gmail.com

2024年7月20日



### セミのぬけがらさがし

4年目!

セミのぬけがらを探し、どんな種類のセミがいるか7月と8月の2回、調査を実施しています。ぬけがらの見分け方も教わります。

- 調査日：8月24日(土) 午前9時30分集合
- 集合場所：阿智村伍和・大鹿集会所 (伍和2313)
- 講師：山田拓氏 (高森町)
- 参加申込：全村博事務局 **締切：8/22(木)**

※小学生以下は保護者同伴でご参加ください。



7月15日の調査は14名が参加し、3種類114個のぬけがらを見つけました。例年より数が少なく、講師の山田氏は「調査時期が早いから数が少ないのか、それとも今年はセミ自体が少ないのか、8月の調査結果が楽しみ」と話しました。下條村から参加した5歳の女の子は「次は一番たくさん集める」と意気込みを見せました。

#### ▶7/15の調査結果

アブラゼミ 2023年 87匹		ヒグラシ 2023年 171匹		ニイニイゼミ 2023年 11匹
オス 7	メス 3	オス 53	メス 38	14

青字：2023年7月の調査で見つけた数



ニイニイゼミのぬけがらは泥だらけのため、オス・メスの区別が難しい！なぜ泥だらけ？  
→ 湿った水気の多い土の中を好むことと、表面に細かい毛が多く、泥が付きやすいため。

#### 善光寺大勸進で園原にまつわる演目を上演！

狂言のあらすじを記した日本最古の文書「天正狂言本」に善光寺参りと園原をテーマにした演目「とくさ」があります。この話をもとに作成した寸劇「とくさ太夫」が善光寺大勸進で上演されます。

- 日時 9月14日(土) 午後1時30分～
- 会場 長野市 善光寺大勸進

詳細は8月に発行されるチラシをご覧ください

#### 報告：熊谷元一童画館でガイド実施

7/14、伍和の加藤木朗氏が企画する農業と芸能をテーマにしたワークショップ「芸農塾」が熊谷元一写真童画館を訪れました。50年以上前の農業の様子や暮らしに触れようとプログラムに組み込んだそうです。



戦中戦後の子ども達の暮らしを描いた童画「伊那谷の子ども」の前で解説を聞く。県外からの参加者が主。

原二三氏(駒場)が写真を解説し「昭和の前半はハレ(特別な時)の日の写真が主。普段の暮らしがわかる元一写真はとても貴重」と農家の女性の仕事の変遷などを紹介しました。また戦前に栄えた養蚕産業が世界恐慌の影響により衰退し、満蒙開拓移民政策の背景となった歴史を写真を使って説明しました。



#### 源氏物語・帚木イベント

##### ●8/24(土) 帚木セミナー

信州で最も有名な古木とも言われる阿智村・園原の「帚木」は、多くの都人(みやこびと)が歌に詠みましました。今回は源氏物語が専門の和田先生から平安時代の帚木についてお話しいただきます。また帚木を実際に見に行きます。

遠くからは見えるが、近寄ると見えなくなる不思議な木…



- 日時：8月24日(土)午後2時～
- 場所：園原ビジターセンターは> 木館
- 講師：和田明美氏 (愛知大学教授)
- 参加無料、申込不要。
- 少雨決行。歩きやすい服装でお越しください。

##### ●8/25(日) 蘇(そ)を作ろう！

牛乳を煮詰めて作る平安時代のスイーツ、蘇を作ります。

- 日時：8月25日(日) 午後1時30分～
- 場所：阿智村中央公民館
- 参加費：1組200円 ・持ち物：エプロン
- 申込み：阿智村立図書館 ☎0265-45-1005

※先着10組、小学3年生以下は保護者同伴。



◎夏休み

子どもWEEK2024

— 調べてみよう！地域の歴史、満州のこと —

子ども向けプログラムを実施します。  
この機会にぜひご来館ください。



- ・ 日程：2024年7月31日(水)～8月5日(月)
- ・ 時間：午前11時～と午後2時～の1日2回  
\* 所要時間約60分
- ・ 内容：○「満蒙開拓ってなんだろう」上演  
○子ども向け館内展示ガイド  
○中国切り紙教室  
○調べ学習のお手伝いしま～す！ など
- ・ 申込 事前申込受付中！ TEL：0265-43-5580  
記念館へ電話でお申し込みください。  
当日参加も可能です。  
\* この他の時間も入館・見学は可能です。

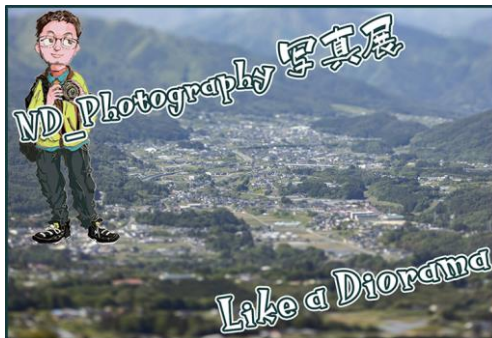
期間中、自治体パートナー-地  
域の小中高生入館料無料！

◎ND\_Photography 写真展

「Like a Diorama」

観覧無料

2年前に地域おこし協力隊を退任した、阿智村  
在住・中田大慈さんが撮影した写真を展示します。



身近な風景を  
ジオラマ風に  
撮影した作品  
です。多くの  
方のご来場を  
お待ちしております。

- ・ 期間：6月26日(水)～8月5日(月) \* 火曜定休
- ・ 時間：午前9時～午後4時30分

阿智高校×地域 地域政策コース観光エリア

3年生は3つの班に分かれて活動しています。

1班：阿智村ジビエの魅力(PRしたい！)

罨にかかった鹿を山から下ろし皮むきまでを行う阿智村役場林務係の渋谷さんに密着、作業を見学させていただきました。

2班：地元野菜でお菓子を作りたい！

伝統野菜である清内路かぼちゃについて振興室でお話を伺いました。かぼちゃを使った大判焼き作りに挑戦しています。

3班：阿智村の魅力(PRしたい！)

ラジオアプリで阿智村の魅力を発信している「ほっこりあちラジオ」のお2人にお話を伺いました。



この日にみんなで録ったラジオがUPされました。アプリが入っていないくても聴けるので、ぜひアクセスしてみてください。



→ stand.fm  
ほっこりあちラジオ

◎「こまんば便り」 駒場区集落支援員：塚田より

● 報告：7/6 つぼや五平餅体験DAY

いつもは事前予約制の五平餅づくり体験ですが、気楽に参加してもらえるよう今回は予約不要で開催し、20人以上が参加してくれました。参加してくれた方は「くるみだれがとて濃厚で美味しい!」「自分達で炭火で焼いた五平餅は格別」と喜んでいました。最近は海外からの旅行者が参加することも増え、段々と認知度が上がってきていると実感しています。地元の良さを少しでも多くの方に伝えていけたらと思っています。

つぼやでは定期的にイベントを行っています。地元の皆さんもぜひご参加ください。



こまんばマルシェ 9/1(日)!

「防災の日」にちなんだ企画を計画中です!

● 報告：「銭湯玉の湯」のお話を聞きました

6月に銭湯「玉の湯」を建築の専門家が調査した際、柱等の痕跡から、当時の銭湯について疑問点が見つかりました。そこで実際に銭湯を利用していた80～90代の3人の方に当時の様子をお聞きしました。

柱に残る痕跡からの質問「脱衣場の床は今より高かった?」には「戦前は床が高かった。昭和24年頃には今と同じ高さになっていた。」と話してくれました。また「男女の脱衣所の境に壁の痕がないが、どうなっていた?」との質問には「壁はなく、棚で仕切られていた。その棚に服を入れた」と話されました。他にも「伊勢惣(駒場にあった料理屋)に氷蔵があってかき氷を売っていた」「阿知川で天龍赤魚を捕った」など、当時の貴重な話を沢山聞くことができました。

